

令和7年度 近江八幡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位：円)
当年度純利益	91,100,920
減価償却費	1,258,804,806
資産減耗費	2,997,353
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,397,989
賞与等引当金の増減額（△は減少）	212,235
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 172,763
長期前受金戻入額	△ 542,812,306
受取利息及び配当金	△ 72,876
支払利息及び企業債取扱諸費	141,207,459
営業及び営業外未収金増減額（△は増加）	△ 3,054,714
営業及び営業外未払金増減額（△は減少）	9,159,734
前払金増減額（△は増加）	0
前受金増減額（△は減少）	0
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	233,321
小計	961,001,158
受取利息及び配当金	72,876
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 141,207,459
業務活動によるキャッシュ・フロー	819,866,575
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産取得・建設改良事業等支出額	△ 276,829,088
他会計負担金による収入	0
国県補助金による収入	32,797,612
工事負担金等による収入	5,570,550
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 238,460,926
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	1,077,200,000
建設改良等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 1,886,303,581
出資金の受入額	381,520,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 427,583,581
現金預金の増減額（△は減少）	153,822,068
現金預金の期首残高	337,484,408
現金預金の期末残高	491,306,476

◎ 重要な非資金取引の内容

当事業年度に新たに受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ 32,891,000円とする。